

作文 問題用紙

注意

- 1 合図があるまで、中を開かないでください。
- 2 受検番号は、問題用紙、解答用紙の決められたすべての場所に書きましょう。
- 3 解答は、すべて解答用紙の決められた場所に書きましょう。
- 4 問題用紙は二枚、解答用紙は一枚あります。

1 上田さんは、健康や体について学習し、すいみんや人間の脳の働きについて興味をもったので、図書館で調べ、**A**、**B**、**C**の文章について考えをまとめることにしました。それぞれをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【1枚目】
受検番号

(著作権保護のため削除)

(注) レムすいみん || 体がねむっているのに、脳が活動している浅いねむりの状態
忘却 || 忘れ去ること 爽快 || 気持ちさがさわやかなようす
黄金の時間 || 価値のある時間、尊い時間

(外山滋比古『思考の整理学』による。)

(著作権保護のため削除)

(川島隆太『頭をよくする本』による。)

(著作権保護のため削除)

(注) アークイヴ || 記録を保管するところ 英才教育 || すぐれた才能をのばす教育
側頭葉 || 脳の一部分で、言葉、記おく、音を聞き分ける感覚に関わっている部分
メカニズム || しくみ

(茂木健一郎『ひらめき脳』による。)

一 上田さんは、**A**、**B**、**C**の文章を読んで、「ひらめきや創造性」を高めるには、——線部の「編集する力」が大切だと考えました。**A**、**B**、**C**それぞれの文章では、「編集する力」についてどのようなことが有効であると書かれていますか。それぞれの文章中の言葉を使ってまとめて書きましよう。

二 あなたは、それぞれの文章で書かれていることを、学習にどのように生かしますか。次の〈条件〉に合わせて書きましよう。

- 〈条件〉
- 三つの文章の中から一つを選び、文中の言葉を使って具体的に書くこと。
 - あなたが今までに体験した内容をふくめること。
 - 原こう用紙の使い方に注意して、百字以上、百二十字以内にまとめて書くこと。題や氏名を書かないで、本文だけ書くこと。

山本さんの学級では、高田敏子が詩を題材にして書いた文章【言葉が好きになる】と、「蝶」という題の【詩①】と【詩②】を読み、考えたことについてグループに分かれて話し合うことになりました。【言葉が好きになる】、【詩①】、【詩②】、【グループでの話し合いの様子】をよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【2枚目】

受検番号

【言葉が好きになる】

どんな詩がよいか？ それは一言では説明しにくいのですが、詩は「言葉」によって作られていることをまず思うことでしょう。
言葉遣いが乱暴だと、内容のよさも伝わりません。読む人の心に気持ちよく伝わる言葉。内容がはっきりと読者に伝わる言葉。この二つをまず考えて、言葉を組み合わせるゆかなければなりません。それは、「書くことが好き」というより、「言葉が好き」になることであって、言葉をたのしむ心を持つことなのです。
たとえば、「蝶が飛ぶ」。この言葉と、「飛ぶ蝶」とした言葉とは、同じでしょうか？
使われている言葉は「蝶」と「飛ぶ」ですが、その置き方を、変えることで、イメージがかなり違って来ることがわかります。
自分の心をよく見つけて、どのような言い方がよいか、ぜひなさってみてください。そのようにして言葉を考えてゆくことが、思いを深める「発見」に結びつくのです。
(注) なさって || 「して」のうやまだった言い方
(高田敏子『暮らしの中の詩』による。)

【詩①】

(著作権保護のため削除)
(注) 翅 || 羽
(高田敏子『高田敏子全詩集』による。)

【詩②】

(著作権保護のため削除)
(高田敏子『高田敏子全詩集』による。)

【グループでの話し合いの様子】

山本 二つの詩を読んで、みんなは、どの言葉が印象に残ったのかな。

竹村 私は【詩①】で、最後の「蝶になって舞ってゆく」という一行が印象に残ったよ。最初は「蝶がゆく」だけど、それが、「私の心の中から舞い出た蝶」に変化し、「蝶になって舞ってゆく」となっているね。

向井 言葉が変化していくことに注目したということだね。私は【詩②】の「ほされたままのくつ下」という一行が、特に印象に残ったよ。

竹村 どうしてそう思うの。

向井 「くつ下」を最後に置くことで、「ほされたままのくつ下」に、読む人の注意を引き、作者の「おじいさん」への思いを伝えたかったのではないかな。

山本 なるほどね。この二つの詩は短いけれど、その中に使われている言葉や、置き方をよく考えてつくられているんだね。もっといろいろな詩を読んでみたくなったね。

線部に、「言葉をたのしむ心を持つこと」とあります。作者はそれをどのように説明していますか。【言葉が好きになる】の中の言葉を使ってまとめて書きましょう。

線部に、「言葉を考えてゆくことが、思いを深める『発見』に結びつくのです」とあります。あなたは、二つの詩の中のどの言葉に作者の「思いを深める『発見』」を読み取りますか。次の〈条件〉に合わせて、その理由を書きましよう。
〈条件〉 ○ 二つの詩のどちらかを選び、あなたが選んだ言葉を書くこと。ただし、「蝶になって舞ってゆく」と「ほされたままのくつ下」は選ばないこと。
○ 原稿用紙の使い方方に注意して、百字以上、百二十字以内にまとめて書くこと。題や氏名を書かないで、本文だけ書くこと。

作文 解答用紙

受検番号

--

1

一	
B	A

A・B・C

↑ A・B・Cのいずれかを○で囲むこと。

二									

120字 100字

2

一

詩①・詩②

あなたが選んだ言葉

↑ 詩①・詩②のいずれかを○で囲むこと。

二									

120字 100字